

東日本大震災避難者支援事業（H28年度実施状況）

平成29年1月現在

番号	項 目	実施状況
1	スタッフの人数(役員除く)	事務局長1名 スタッフ2名の体制
2	避難者交流会(月1回程度)	4月 田中笑店 交流会 8名(避難者6名) 5月 夢みなとタワー見学&交流会 6名(避難者1名) 6月 砂の美術館見学&交流会 15名(避難者8名) 7月 ボールペンイラスト講習&なしっこ館見学 14名(避難者9名) 9月 梨狩り&交流会 15名(避難者4名) 10月 わだや小路 交流会 12名(避難者7名) 1月 ハーダンガー刺繍体験教室 5名(避難者3名)
3	全県対象の大規模交流会 (芋煮会・クリスマス会)	11月3日:芋煮会 12月23日:クリスマス会
4	支援者ネットワーク会議(2ヶ月に1回) ※県内の支援ボランティアとのネットワーク構築	4月(参加者6名)、6月(参加者8名)、8月(参加者3名) 10月(参加者6名)、12月(参加者9名)
5	中国5県支援ネットワーク会議への参加	支援者研修、情報共有、連携会議出席予定
6	webサイトによる広報	HP、facebookページの開設
7	広報誌発行(2ヶ月に1回)	4月、6月、8月、10月、12月に発行
8	避難者からの相談対応	事務所来訪者内避難者数(延べ件数/実数) 39件(実8名) ※相談技法の研修受講 8月:3名、12月:1名
9	避難者以外の来訪者対応	支援者 167名 報道・行政・その他 172名
10	避難者からの相談対応(メール、SNS)	89件(相談実人数:10名)
11	避難者からの相談対応(電話)	47件/(相談実人数:16名)
12	支援者等から提供される支援の受入れ・調整	・寄付の受け入れ(個人、団体) ・交流会等への支援(物資提供、スタッフなど) など
13	行政等からの案内発送・配布	東北3県からの広報資料 など
14	行政や民間等が行う避難者支援制度の紹介	みちのく未来基金(カゴメ、カルビーなど) タケダ・赤い羽根 広域避難者支援プログラム 東日本大震災支援全国ネットワーク 福島県、宮城県、その他各支援団体など
15	学校・地域での啓発活動(出前講演)	地域14件 学校7件
16	県民フォーラムでの啓発活動	平成29年3月11日開催予定
17	被災地訪問(年2回程度)	6月、10月
18	避難者宅戸別訪問	訪問延戸数:41戸(実戸数:34戸) ※面談できなかったものも含む。